

私たちの広を 誰もが ほつと する そんな街に

ほつと w a k o u k a i N E W S

vol. 50
2018
Autumn

特集

わかれら和恒会送迎部

エスコーラー



エスコーラー



わかれら和恒会

送迎部

和恒会では、各種デイケアや通所リハビリに通われる方、及びショートステイを利用される方について、ご自宅から施設までのお迎えおよび施設からご自宅までのお送りを行っております

今回の特集ではいつもご利用いただいております送迎について、内容や車両、担当者情報も含めご紹介いたします。

ご利用者様に接する機会の多い送迎担当者や送迎車の普段気づかなかった一面が紹介できればと思っております。

では、さっそく安全運転で出発進行！！

和恒会では各種施設の利用者様について、送迎車による送迎を実施しております。

送迎実施施設

- ・認知症対応型通所介護 ふたばの集い
- ・重度認知症患者デイケア ふたばの森
- ・通所介護 ふたばの憩い
- ・短期入所生活介護事業所 ふたばの里
- ・小規模多機能型居宅介護 ふたばセンター
- ・介護老人保健施設パナケイア 通所リハビリテーション



送迎の安全確保について

送迎については、定期的に下記研修・チェックを実施し
ご利用者様の送迎の安全を確認いたしております。

- ・送迎車の安全点検
- ・送迎担当者の安全運転講習
- ・送迎担当者の出発前チェック（健康状態・アルコールチェック等）

送迎使用車

- ・26台（2018年11月2日現在）
- ・マイクロバス 2台
- ・普通自動車 9台（内車いす対応5台）
- ・軽自動車 15台（内車いす対応8台）

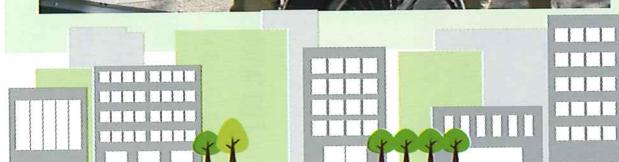
**ご利用者様の安全・快適な送迎を目指し、職員一同日々精進いたしております。
送迎についてご指摘・ご質問があればお気軽にご連絡ください。**

介護老人保健施設 パナケイア 通所リハビリテーション

パナケイア通所リハビリテーション（デイケア）の送迎をさせていただいております吉森です。

デイケアは月曜日から金曜日の9:30～15:30でサービスを提供させていただいているため、提供時間に間に合うように送迎の順番等を検討しながら送迎を行っています。

送迎を行なうあたっての心がけは笑顔と安全運転です。また、ご家族様にも「パナケイアのデイケアは安心する」と思っていただけよう、ご利用中の様子について送迎時に一言ご家族様へお声がけしています



認知症対応型通所介護 ふたばの集い

認知症対応型通所介護「ふたばの集い」の送迎をさせていただいております川口です。認知症のデイサービスの送迎では、ご自宅に伺うと突然「行かない」と言われたり、準備が出来ていなかったりと様々なことが起こります。再度お迎えにあがつたり、お話を聴くなど、そのご利用者の調子に合わせた対応しております。認知症により外出が難しくなった方でも安心して出かけられるように日々送迎をさせていただいております。



小規模多機能型居宅介護 ふたばセンター

小規模多機能型居宅ふたばセンターの送迎をさせていただいております大高下です。

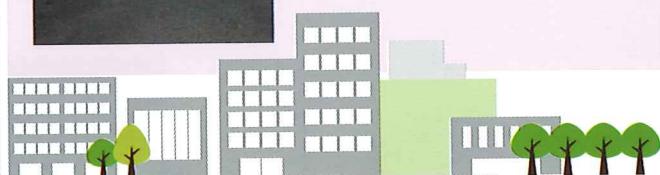
私たちは当事業所を利用される方々のお迎えのため、朝は8時半から事業所を出発し18時半頃までの間ご自宅にお送りさせていただけております。

当事業所は泊まりサービスがあり、ご飯を食べて帰る利用の方もいらっしゃいますので比較的遅い時間の送迎も行っております。送迎に對しては「利用される方に快適に」をモットーに皆様の快適・安全・安心を常に心がけております。

短期入所生活介護事業所 ふたばの里

私はふたばの里（ショートステイ）の送迎を担当しています。ご利用者様やご家族のご希望の時間に送迎できるように日々頑張っています。

『安心・安全』をモットーに、皆さんに信頼されるドライバーを目指します。



重度認知症患者デイケア ふたばの森

ふたばの森は、朝8:10～9:30頃、夕方15:30～16:30頃利用者様のご自宅へ送迎をしております。

利用者様の体力等を考慮し、送迎範囲は片道30分以内を目安にしております。安全、安心を心がけるのはもちろん、ご家族とのコミュニケーションも大切です。

体調の悪さをご自分から訴えることができない方が多いため、ご家族からその日の体調やお困りごとを伺い、一人暮らしの方はご自宅の状況から日々の変化を知り、他の職員等と情報を共有するのも送迎の大手な側面です。このように、ふたばの森では、安全、安心、信頼をモットーに送迎を行っております。



通所介護 ふたばの憩い

安全で安心できる運転をモットーに、ご利用者様の個別性の対応と、ご家族様の要望に可能な限り対応させて頂いております。

日曜日、祝祭日、年末年始を除いた月曜日から土曜日まで休まず営業しております。

営業時間は8:30～17:00です。

その他ご利用に関わるご相談はお気軽にご相談ください。



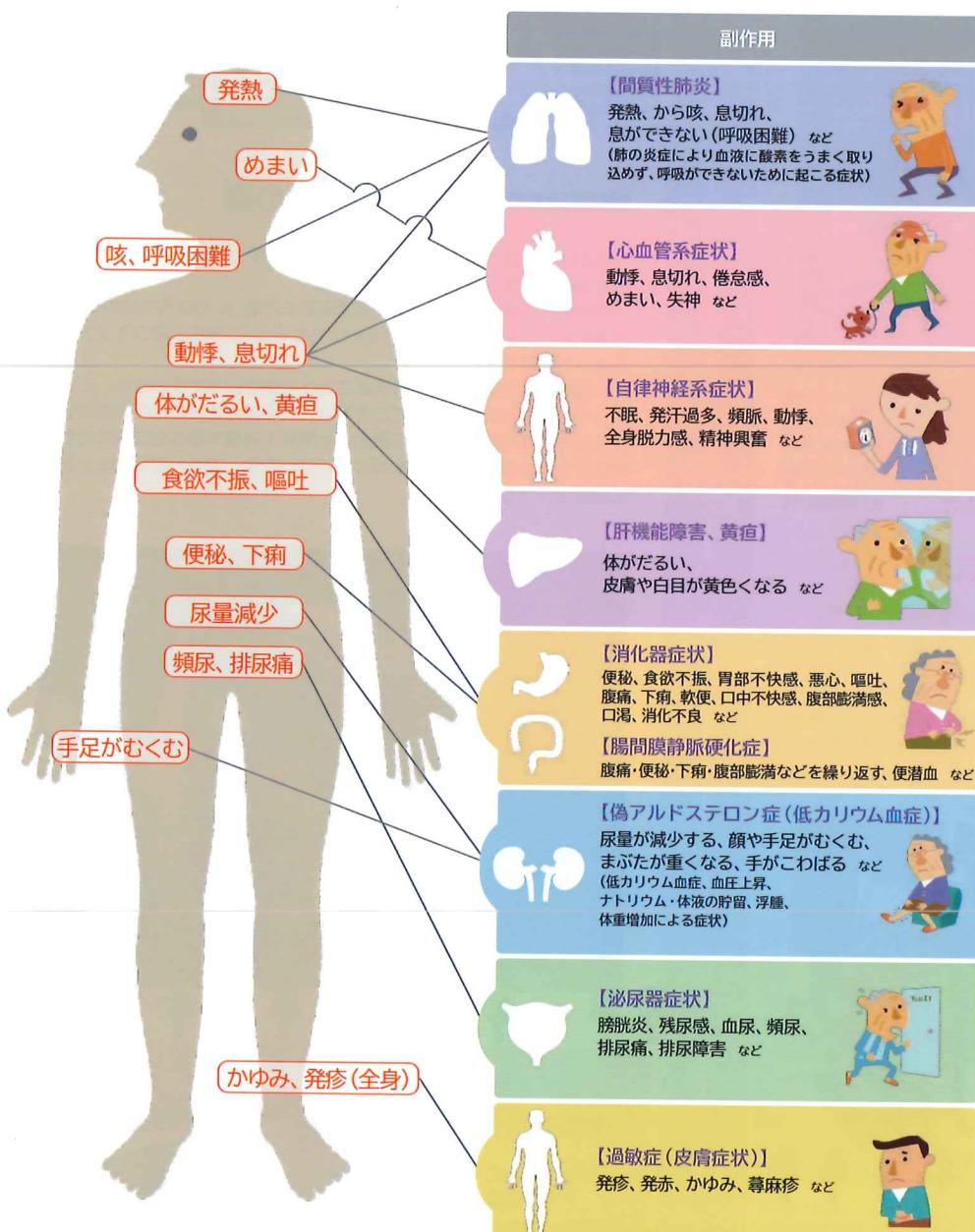
お薬についての質問がある方は、お気軽に薬剤師へお声掛け下さい。

お薬 知つ得 情報

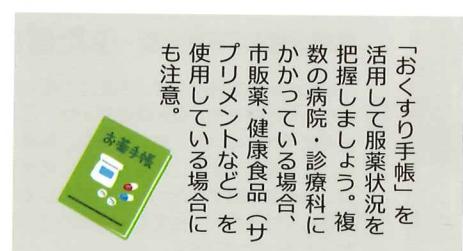
Vol. 8

漢方薬の気になるところ②

前回は漢方薬の様々な服用方法と保管方法について説明しました。今回は相互作用・生薬の重複についてです。



食べ物に食べ合わせがあるように、薬にも飲み合わせがあり、その組み合せによっては、良くない影響を及ぼす場合があります。効きすぎて副作用が出やすくなったり、効きにくくなるなど、薬の併用による影響を「相互作用」といいます。



「おくすり手帳」を活用して服薬状況を把握しましょう。複数の病院・診療科にかかる場合、市販薬、健康食品（サプリメントなど）を使用している場合にも注意。

漢方薬を複数併用する場合は、それぞれの「含有生薬」を確認しましょう。注意しなければならない生薬が含まれている場合もあります。（市販薬や配合剤で生薬含有するものがあるので注意が必要です。）

漢方薬同士の併用は
生薬の重複に注意

重複注意の
生薬

ブシ末

四肢・体幹の冷えや痛みに用いられるブシ末は多量に服用すると、心悸亢進や舌のしづれなどがあらわれることもあります。

ダイオウ

下剤として用いられるダイオウの効果は人によって差があり少量でも下痢や腹痛が起きることがあります。

カンゾウ

全漢方処方の約2/3に含まれ、重複しやすい生薬です。カンゾウは多量に服用すると、高血圧症・低カリウム血症・むくみなどの症状があらわれることがあります。

マオウ

中枢神経刺激作用や交感神経興奮作用で知られる麻黄は多量に服用すると、不眠・多汗・動悸・脱力感や精神興奮などがあらわれることもあります。



認知症家族のつどい

ニッから通信



Vol. 7

平成 30 年度 第 3 回の様子



第2回は、豪雨災害により中止となりましたが、第3回は9月15日(土)に開催されました。講義は樋西看護師より「誤嚥(ごえん)について」と岡本看護師より「排泄ケアについて」というテーマで話していただきました。盛りだくさんの内容で、生活に直結する話題のため身を乗じて聴かれるご家族もおられました。

誤嚥では、高齢者の摂食や嚥下の特徴についてDVDの映像を見ながら分かりやすく解説していただきました。排泄ケアでは、失禁やその対応方法について話してもらいました。また、実物のオムツを持ってきてもらい、色々な種類のオムツを紹介してもらいました。オムツがどちらい水を吸い込むか、またはどちらいの重さなのか体験をしてもらいました。今日は水を吸収してすぐの重さでした。時間がたつてからの重さやそれを着用している方の気持ちはどうのような感じなのか。想像することしかできませんが、不快な気分がつのりその気持ちを表出することが難しく

なってくる方がいると思います。その時の対処方法についても講義をしていただきました。座談会では、近所の人人に認知症があることを知らせたくないご家族や思い切って知らせることで手助けをしてくれるようになつたというご家族もいて色々な意見がありました。また、迷子防止のために市のサービスを使ってGPSの使用を検討されているご家族もいらっしゃいました。



今後の予定

第5回 平成31年1月19日(土) 講義者:作業療法士
第6回 平成31年3月16日(土) 講義者:管理栄養士

電話番号
0823-70-0555

受付時間 月~金曜日 8時30分~17時

担当 家族のつどいスタッフ 川本・来島

お問い合わせ・新規でのお申し込みは当院受付またはお電話でお問い合わせください。



吳市川尻・安浦地域包括支援センター復旧

吳市川尻・安浦地域包括支援センターは、今年7月豪雨災害にて事務所1階部分が123cm浸水被害に合いました。事務所の備品はほぼ全滅で復旧の目途が立ちませんでした。しかし、被災後すぐに事務所の改修工事が始まり、約2か月が過ぎた9月11日2階に新たに事務所を構える事が出来ました。車が納され、クーラーが使用できるようになり、複合機が届き、机椅子などが順次そろい、やつと事務所がフル稼働できるようになりました。

現在は1階の改修工事も完了し、今後は多目的スペースとして地域の方に活用していただきたいと思っています。

被災直後は法人内はもちろん、地域の方々、ボランティア、関わりのある事業所の方から多くの支援をしていただき助かりました。

地域移行機能強化病棟スタート

この度、当院では平成30年月1日から2病棟ある精神療養病棟のうち1病棟を地域移行機能強化病棟に転換致しました。入院が長期にわたる患者様の「地域移行」「退院」を促進し、患者さま並びに患者さまのご家族が、安心して医療・介護を受けていただくサポートを行うことを目的としています。

「地域移行機能強化病棟」は、精神保健福祉士（相談員）などの人員を手厚く配置し、きめ細やかな退院支援を行うことで、患者さまがスムーズに地域生活への移行ができるよう支援していく病棟です。

医師を始め、看護職員、介護職員、精神保健福祉士、作業療法士などの病棟スタッフは一丸となり、また他部署との連携を行いながら患者さまが地域で安心して長く暮らせるよう頑張つて取り組んで参ります。

和恒会

TOPIC

和恒会の旬な情報をお届けします。



敬老コンサート



9月19日（水）ふたばの街内にて音楽療法の先生による一足早い敬老コンサートが行われ、いつものピアノ・フルートに加えヴァイオリンの音色も加わりました。ドレスアップした演奏者が秋らしい曲を奏で、それにのせてプロの歌手の抒情的な歌声がホールいっぱいに広がりました。つむり、涙を流しながら耳目フル稼働を傾ける利用者様もありました。

利用者様の叩く太鼓のリズムがあわせハーモニーを奏でる術はさすが「プロ」と感じにはいられませんでした。



挨拶運動展開中！

利用者さんへのよりよい接遇を目指し、職員同士のさわやかな挨拶から進めて行こうとの観点から、10月15日から19日に接遇委員会によるあいさつ運動が実施されました。職員の出勤時間に合わせふたば病院の入り口で接遇委員の元気のよい「おはようございます」が飛び交いました。元気のいい挨拶はそれだけでパワーが湧いてくるような気がしますよね。皆様も元気のいい挨拶で気持ちのいい一日をはじめてみませんか。

パナケイア通信

♪愛あるリハビリと癒しのこころ♪

家族地域交流会

第1回 家族・地域交流会にご参加いただきありがとうございます。我々も今回の交流会を行う事で様々な課題を見つける事が出来ました。今後も開催し、ご家族様や地域の皆様との交流を行えていけば、と考えています。

アロマセラピー

アロマオイルを使用し、ハンドマッサージを行いました。

第 55 号

11月

お願い

秋も深まり、そろそろインフルエンザ、ノロウィルスが流行する時期となりました。インフルエンザに関しては、今年は9月から発症例が出ています。

ご家族様、利用者様の感染予防の為、面会時には手指の消毒、咳が出る場合はマスクの着用をお願い致します。また、生ものの持ち込みはご遠慮いただき、食べ残したものはお持ち帰り下さいますようお願い致します。

発熱や下痢症状が見られる方の面会はお控え頂くようお願い致します。

【老2】

紙芝居	11月13日(火)
音楽療法	11月16日(金)
喫茶・誕生日会	11月27日(火)

【老3】

音楽療法	11月14日・28日(水)
巨大風船バレー	11月14日(水)
誕生日会	11月28日(水)

【デイケア】

生け花	11月12日(月)、13日(火)
紅葉狩り	11月20日(火)

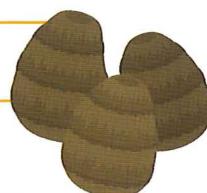
里芋のピザ

〈材料〉

	(A)
里芋	300g
片栗粉	大さじ1(目安)
めんたいこ	1/2腹
ピザ用チーズ	30g
しめじ	1/2P
アスパラガス	1本
塩	少々
こしょう	少々
サラダ油	適宜

〈作り方〉

- 里芋はよく洗い、電子レンジ(600W)で6分加熱する。
- 柔らかくなった里芋の皮をむいてマッシュし片栗粉を加えよく混ぜ合わせる。里芋の水分量によって片栗粉の量は調整します。
- しめじ、アスパラガスを炒めて調味する・・・A。
- クッキングシートに②のせてスプーンやへらで形を整える。
- Aとめんたいこ、ピザ用チーズをトッピングしオーブントースターでチーズに焦げ目がつくまで加熱する。



栄養士の もぐもぐ通信

～食べすぎた胃腸にごほうびを～

年末年始、いつもよりも食べ過ぎてしまうということがあります。家庭でも取り入れてみてください。当院の精神科ティナイトケア料理教室で好評だったレシピを洋風にアレンジしたので紹介します。

カリウムは体内の水分量を適切に保ち過剰なナトリウムを排出する働きがあるためむくみや高血圧の予防・改善に効果があります。また、食物繊維のムチンは消化を助けたり腸内環境を整え免疫力をUPさせます。

里芋にはカリウムと食物繊維が多く含まれます。

ふたば病院の理念

ふたば病院は、「和」のこころを「恒」に以って、みなさまに安心して信頼される病院を
築いてまいります

ふたば病院の基本方針

私たちは、人権の尊重と倫理の遵守に基づいた医療を提供いたします

私たちは、相手（接する人）の気持ちを思いやり、尊重するように努めます

私たちは、日々研鑽し、医療サービスの向上に努めます

私たちは、医療に携わる人材の育成に努めます

私たちは、地域精神医療の中核的役割を果たし、地域に貢献できるよう努めます

患者様の権利

良質の医療を平等に受ける権利があります

診療に関する各種情報の提供を受ける権利があります

個人としての人格・価値観を尊重される権利があります

十分な情報提供と説明のもとで、どのような医療を受けるか選択する権利があります

診療に関する情報やプライバシーは厳正に保護される権利があります

外来担当医表

	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
精神科（再診）	渡邊	渡邊	今中	今中	高見 福本	福本	小鶴	小鶴	高見	今中	新宮	新宮
精神科（初診）※1	今中		新宮		渡邊		福本 高見		小鶴			
物忘れ外来				※2				※2				
内科								(山下)	(野間)			

日曜・祝日は休診 ※1 初診は原則、午前の予約のみです。 ※2 認知症専門外来（予約制）



医療法人社団 和恒会

〒737-0143 広島県呉市広白石4丁目7番22号

TEL 0823-70-0555

FAX 0823-70-0557

<http://wakokai.jp/>

和恒会

検索



ふたば病院

介護老人保健施設 パナケイア

広島県認知症疾患医療センター

居宅介護支援事業所 ふたば

訪問介護事業所 ふたば

認知対応型共同生活介護 ふたばの家

共同生活援助 ふたばの丘

地域活動支援センター ふたば

短期入所生活介護事業所 ふたばの里

高齢者複合福祉施設 ふたばの街

特定施設入居者生活介護、ふたばハイツⅡ

呉市川尻・安浦地域包括支援センター

共同生活援助 さくらんば